

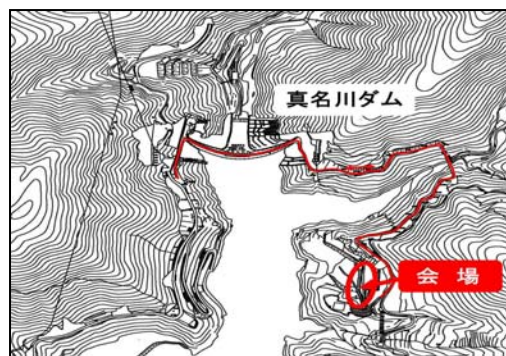
『水源地の森づくり』第7回植樹会を開催しました。

真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会では、毎年、水源林の保全・育成、森づくりの意識の向上、上下流の人々の交流と流域連携の促進を目的として、「植樹会」を開催しています。

この「植樹会」は、NPOドラゴンリバー交流会の会員の方がドングリから育てた広葉樹の苗木を、お集まりいただいた皆さんで植樹をするものです。

第7回となった今年の植樹会は、紅葉も深まった11月3日(土)に国道157号線から真名川ダムの天端を通って対岸上流において開催しました。

当日は早朝より、地元大野市の副市長はじめ、NPOドラゴンリバー交流会、大野市観光協会、大野市教育委員会、大野市区長連合会、奥越漁業協同組合、近畿中国森林管理局福井森林管理署、九頭竜森林組合、電源開発(株)、福井県奥越農林総合事務所、北陸電力(株)、地元建設会社など、計60名の方にご参加いただき、各自が持ち寄ったスコップなどでコナラなどの苗木300本の植樹を行い、紅葉も深まった真名川ダムの上流で汗を流しました。



○主 催 真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会

○参加者

- ・NPOドラゴンリバー交流会
 - ・大野市
 - ・大野市観光協会
 - ・大野市教育委員会
 - ・大野市区長連合会
 - ・奥越漁業協同組合
 - ・近畿中国森林管理局福井森林管理署
 - ・九頭竜森林組合
 - ・電源開発(株)
 - ・福井県奥越農林総合事務所
 - ・北陸電力(株)
 - ・(株)前田組
 - ・(株)マルツ電波
 - ・九頭竜川ダム統合管理事務所など
- 計60名

○苗木 コナラなど 300本
(NPOドラゴンリバー交流会会員がドングリから育てた広葉樹の苗木)

○道具 スコップ、軍手などを各自が持参

○真名川ダムを背景に記念撮影



○開会式の様子



○植樹会の様子

